

学校教育目標	自分を大切にする子 共に生きる子 山元の子					
	【知】 納得するまで追求し、自分の言葉で語る力 【徳】 自他の良さを認め合い、心豊かに生きる力 【体】 自分の心や体を大切に、健康に生きる力 【公】 『身の周りの人や学校・地域のために役立つ』と行動する力 【開】 様々な人との出会いを大切に、進んでかかわる力					
学校概要	創立 100 周年	学校長	石田 薫	副校長	前島 潤	2 学期制 一般学級: 12 個別支援学級: 2
	児童生徒数:	323 人	主な関係校: 仲尾台中・立野小・北方小 平楽中・石川小・中村小			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
〈協働して解決する力〉 ・合意形成力 ・問いかける力 ・判断力 〈自分づくりに関する力〉 ・自分を客観視する力(メタ認知力)	平楽中学校 石川小・中村小 仲尾台中学校 立野小	地域・社会と主に生きる子を育てます。(平中ブロック) 自立・自律する子を育てます。(仲中ブロック) ◆カリキュラムマネジメントを充実させるため、授業研究会を年間10回以上実施し、授業改善を行います。 ◆専任を核に中学校ブロックとの連携を促進し、あらゆる課題に組織的な対応を図ります。 ◆授業参観を伴った小中連携の取り組みを行い、教職員間で共通理解を図ります。

中期取組目標	○学校教育目標実現を目指し、活力と魅力にあふれた学校づくりに努めます。 ・全ての教員が子どもの考えを生かすことに意を用いた魅力ある授業づくりに取り組んでいます。 ・児童支援専任教諭を中心にした組織的な指導体制が確立しています。 ・保護者や地域の教育力を生かした教育活動が行われています。
--------	--

重点取組分野	具体的取組
確かな学力 担当 推進委員会	① 「社会科・生活科」を中心とした授業研究・授業改善を通して、学級経営・児童理解の充実を図る。 ② 基礎学力の定着を目指し、取り出し・入り込み指導の充実を図る。 ③ 学校図書館の積極的な活用を促進し、読書活動の充実を図る。
豊かな心 担当 児童指導部	① 児童の主体的な活動を通じた「挨拶運動」「黙働活動」の強化を図る。 ② 農園活動・読書活動の充実を図る。 ③ たてわり活動・地域との交流活動(ふれあい給食、ケアプラザ・近隣保育園交流)の充実を図る。
健やかな体 担当 体育部・保健部	① 学校保健委員会を活用し、健康・安全に留意した児童の主体的な活動を中心に取り組む。 ② ロング昼休み(30分)を設定し積極的に校庭。体育館で広く遊べる体制を確立する。 ③ 農園活動を総合的な学習・生活科・家庭科で教科横断的な取り組みを行い食育の充実に努める。
児童生徒指導 担当 児童指導部	① 特別活動を効果的に活用した『挨拶運動』『黙働』の徹底を行う。 ② 『山元のきまり』に基づいた評価を年間2回行い、指導の充実を図る。 ③ 校内での情報共有を確実にし、関係機関との連携を密にし、外部機関を有効に利用する。
地域連携 担当 教務部	① 年2回学校評価を保護者・地域から聴取し回答し広く公表する。 ② 農園ボランティア、図書ボランティアを地域から広く募り、教育活動への参画を促す。 ③ 9月に地域と協働し防災訓練を行い防災教育の充実を図る。 ④ 地域行事への児童の参加を積極的に促す。
特別支援教育 担当 児童指導部	① 各家庭との連携を密にし、児童に実態に即した指導計画を立て、取り出し・入り込み指導の充実を図る。 ② インクルーシブ教育の理念に基づいた教育活動の充実を図る。 ③ 不登校児童に専門機関と連携しながら、継続した働きかけを行う。
担当	
担当	
いじめへの対応 担当 児童指導部・教務部	① 毎朝のいじめ防止対策委員会を通して常にいじめに対する職員の感覚を研ぎ澄ませます。 ② 組織的な児童支援体制の確立を通して、より迅速に事態に対応する。 ③ 月1度の児童指導委員会で児童の情報を共有し、全教職員で全児童を見る意識づけをする。
人材育成・組織運営 (働き方改革) 担当 教務部	① 学級担任は年間2回以上、専科は1回以上の授業公開を通じた研修を行う ② 毎朝主幹ミーティングを開催し、当面の課題やその対応について確認する。 ③ 毎月1回メンター研修を実施する。メンバーの主体性が確保された運営を図る。 ④ 整理整頓の徹底、会議資料の事前配布・事前熟読、グループウェアの活用、安定した学級経営、より深い児童理解